

笹賀公民

第22回「親睦グラウンドゴルフ大会」開催



笹賀公民館は9月8日、親睦グラウンドゴルフ大会を信州スカイパークグラウンドゴルフ場で開催し14町会から88人の選手が参加しました。参加資格を小学生以上の地区在住者及び住んでいたことがある人とし、3コース24ホールのストロークプレーで順位を競いました。

参加者は90歳代が2人、80歳代が25人、70歳代が32人で全体の約7割を占め小学生6人の参加もあり盛大な大会になりました。

町会対抗と個人戦競技とし、町会上位3人の合計打数が少ない上二子町会が優勝、今町会が準優勝になりました。個人戦の成績はスコア58で回った二美町2丁目町会の松戸幸雄さんが優勝し、準優勝は今町会の小沢弘靖さん、3位には上二子町会の赤羽久美子さんが入り、ベテランの選手が上位を独占しました。

父（鈴木弘幸さん）が体育委員なので母、杏子さんと参



笹賀の世帯数・人口

世帯数	4,806世帯
人口	10,782人
男	5,422人
女	5,360人
(令和6.11.1現在)	



加したという鈴木花瑠さん（10歳）と理市さん（6歳）は「家族でゲームをしているようで楽しかった」と話していました。

第48回 笹賀地区文化祭



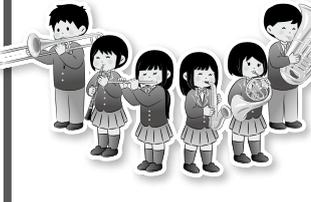
11月10日、「第48回笹賀地区文化祭」が開催されました。4年ぶりに行われた昨年に引き続き、ステージ発表会（11団体出演）、全3回行った地元企業協賛のお楽しみ抽選会（21社協賛）、隣接する福祉ひろばとスタンプラリー企画、フランクフルトや防災食の模擬店、本の配布、今年新たにキッチンカーや、チュロスの販売、豚汁や子ども飲料の配布も行われました。

今年には衆議院選挙により文化祭の日



程が変更となり、JA笹賀の収穫祭と同時開催ができませんでしたが、同日には松本マラソンが行われ、来場者数の減少が懸念されましたが、来場者は500人を超え、盛大な文化祭となりました。

参加者に行ったアンケートでは、「子どもが楽しめた」「飲食が充実していた」「ブースやスタンプもよかった」「抽選会が楽しかった」といった声が寄せられました。



黒部ダム見学 ~脱炭素社会に向けて~



扇沢駅からは関西電力の電気バスに乗り換え、全長5430.6mの関電トンネルを

通り黒部ダム駅に向かいました。途中80メートルの区間を7か月かけて掘り進めた難所中の難所「破砕帯」という場所があります。ここは、映画「黒部の太陽」のクライマックスシーンとなりました。電気バスではあつという間の通過でしたが、改めてこのトンネル建設の凄さを実感しました。

9月4日、黒部ダム見学(脱炭素社会に向けて)が38人の参加で行われました。当日は雨の天気予報でしたが、参加者の願いが通じ、現地はきれいな青空が見えていました。



黒部ダム駅に到着後待ち受けていたのは、展望台に繋がる220段の階段!皆さんが悲鳴を上げながらも登りきると、そこからは放水中の黒部ダムが一望でき、美しい光景とスケールの大きさに歓声が上がりました。展望台で集合写真を撮り、その後は自由行動となりました。11月に55年の歴史を終える黒部湖遊覧船の「ガルベ」に乗ったり、レストランで名物の黒部ダムカレーを食べたりと、参加された皆さんそれぞれ楽しんでいました。

感激の阿寺ブルー

阿寺溪谷自然観察ウォーキング

11月5日、阿寺溪谷自然観察ウォーキングが行われました。参加者は73名!希望者多数のため、大型バス2台となりました。

当日の天候がとても心配でした。「曇っても阿寺ブルーが見えるの?」と言う声も聞こえる中、鳥居トンネルを抜けると、お日様がまぶしいくらいにいい天気。思わず拍手が出ました。ウォーキングコース途中までバスで進み、そこから上流に向かって歩きます。水の流れる阿寺ブルー、滔々(たうたう)と流れます。その美しさにみな感激です。そして山



の木々は紅葉が進み、黄色掛かると中々にモミジでしょうかと真つ赤な木がぼつりと交じり、これまた趣があります。「犬帰りの淵」「ウナリ島」など、各ポイントに謂れのある名前がついています。それらのポイントで景色を堪能しながら、阿寺溪谷キャンプ場に到着。そこからバスで寝覚ノ床に移動。昼食を取り、川沿いに散策し、記念写真を撮って帰路につきました。



現在、阿寺溪谷は文化庁から日本遺産として指定されていますが、過去にこの溪谷をダムにするという計画がありました。ここに多く残る手つかずの自然は、大切に後世へ残していきたいです。

防災講座



9月24日、笹賀公民館において、防災講座が開かれました。講師には松本広域消防局芳川消防署神林出張所のピレス・ダ・コスタファビアン美智雄さんを招いて、10人が参加しました。

まず私たちの住む地域の確認をしました。水害に対して各戸配布されているハザードマップはとても精度が高いこと、地震はまだ発見されていない活断層に潜んでいる、ということを知りました。

防災には、自分自身が救助される必要が無いように、準備・対策が大事です。実例として、建物の耐震化を手作りの模型で、分かりやすく解説してくれました。

準備・対策については、地区や町会の防災訓練などに、積極的に参加して学びましょう。

